

Micro Spider[®]

取扱説明書



本取扱説明書に記載されている全ての製品名は該当所有者の商標であり、Line 6社との関連、または提携関係は一切ありません。それらの製品名は、本機の Line 6のサウンド・モデル開発中に研究対象となった製品の音色とサウンドを識別するためにのみ使用しています。

Line 6 および Micro Spiderは、Line 6社の商標です。本取扱説明書に掲載されている製品名、商標、およびアーティスト名はそれぞれの所有者の権利に基づくものであり、Line 6社との関連、または提携関係は一切ありません。

製品名、イメージ、ソング名、アーティスト名は、Line6のサウンド・モデル開発中に音色を研究する対象となった製品を説明するためにのみ使用しています。

また、これらの製品名、イメージ、商標、アーティスト名の使用において、いかなる協力やエンドースメントも関わるものではありません。

注意:

この装置はクラスBデジタル装置としてテストされ、FCC規則の第15部の条件に準拠することが証明されています。オペレーションには次の2つの条件が適用されます。(1)この装置が有害な干渉の原因になることはほぼ無い、そして(2)この装置は誤動作を起こすかもしれない有害な干渉を含めてどんな干渉も受け入れなくてはならない。

警告: 火災や感電の原因になりますので本機を雨や水がかかるところには設置しないでください。



このマークは、注意喚起シンボルであり取扱説明書などに、一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています

注意: 火災や感電の原因になりますので分解・改造は厳禁。修理・調整は販売店にご依頼ください。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



安全上のご注意を良くお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください



Micro Spiderを使用する前に以下の安全上の注意事項をよくお読みください。

1. Micro Spider取扱説明書に記載されている警告は必ずお守りください。
2. 電源コードは必ず100-120Vまたは200-240V 47-63Hzのコンセントに接続してください。(モデルにより許容電圧が違いますので、リヤパネルに記載された指定電源に接続してください。)
3. Micro Spider取扱説明書に書かれていること以外はしないでください。次のような場合には修理が必要です。
 - 電源コードやプラグが損傷したとき
 - 本機の内部に異物が入ったり、液体が入ったりしたとき
 - 雨天や湿度の高いところで使用し、故障したとき
 - 製品に異常や故障が生じたとき
 - 本機が落下したりして損傷したとき
4. 本機を暖房機器の近く、発熱する機器の上など温度が極端に高くなる場所には置かないでください。
5. 異物や液体が本機に入らないようにカバーをしてください。
6. 電源コードを踏んだり、重い物を置いたりしないでください。本機に接続する電源コードのプラグ先端は特に注意して取り扱いしてください。
7. 使用しないときは本機からギターケーブルを抜いて乾電池の消耗を防いでください。
8. お手入れは軽く湿った布を使ってください。
9. 弊社の指定する付属品／アクセサリーを使用してください。
10. 大音量や不快な音量で長時間使用すると難聴や聴力障害を起こすことがあります。常に安全な音量で使用することを心がけてください。

POWER(電源スイッチ)

本機に電源を入れます。
電池を節約するために、使用していないときは電源をオフにしてください。

PX-2電源入力端子

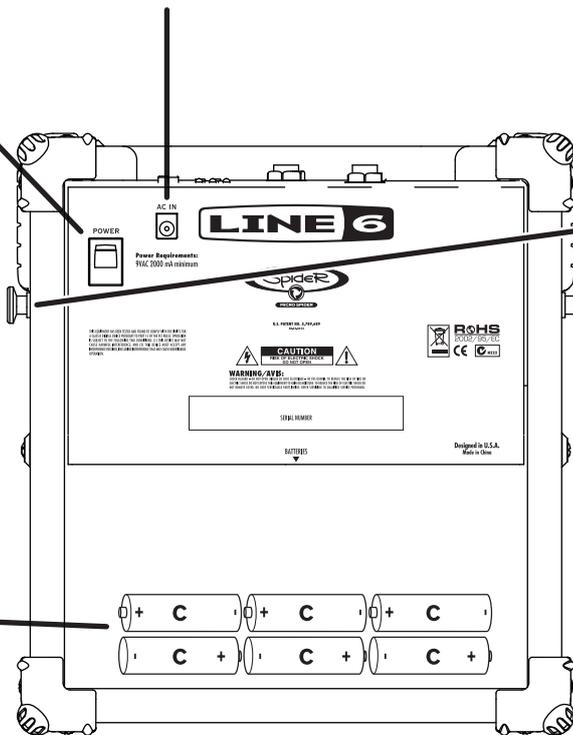
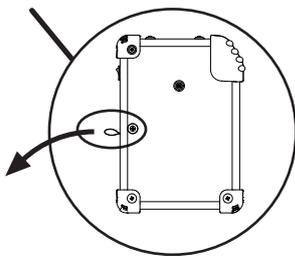
本機をコンセントに接続する場合は、
必ずLine 6 PX-2電源をご使用ください。

ストラップ・ボタン

付属のナイロンのストラップを
取り付けます。標準のギター
ストラップも使用できます。

電池を入れる

単2形乾電池6個で20時間まで
使用できます。リアパネルのタブ
を引っ張りバッテリーケースを
開けます。

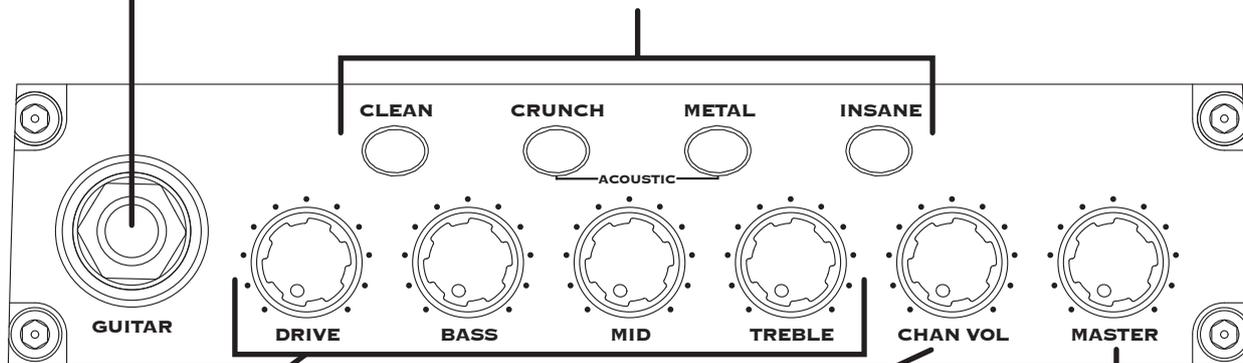


GUITAR (ギター入力端子)

フロントパネルのアンプモデル、トーン・コントロール、トップパネルのエフェクトすべてが、ここに接続したギターのサウンドにかかります。

チャンネル・メモリー／アンプモデルボタン

5つのチャンネル・メモリーそれぞれに異なるアンプモデルを使用でき、すぐに使える工場プリセットのすばらしい音色があらかじめ入っています。ボタンを押すと、プリセット音が聴けます。[MASTER]ボリュームノブ以外のすべてのトーンノブ、エフェクトノブの現在のカスタム設定(スナップショット)が入ったユーザープリセットを、工場プリセットの代わりに保存する場合は、保存先メモリーのボタンを2秒間押します。保存が完了するとインジケータが点滅します。アコースティック・アンプモデル／チャンネルの音を出すには、2つ目と3つ目のボタンを同時に押します。カスタム・プリセットを保存するには、両方のボタンをしばらく押したままにします。



トーンコントロール

[DRIVE]ノブは普通のアンプでいうところの音量ノブやゲインノブで、サウンドをどれだけ「濁らせる」かを設定します。[BASS]、[MID]、[TREBLE]設定は最適な音色調整ができるよう、各チャンネル／アンプモデルごとにカスタム化されています。

CHAN VOL

チャンネル・メモリーに保存するアンプ＋エフェクト設定の音量バランスを取ります。

MASTER

音色を変えずにアンプ全体の音量を調整します。

MIC IN

ギターを演奏しながら歌う場合、またはアンプを小型PAシステムとして使う場合は、ここにマイクを接続します。

CD/MP3

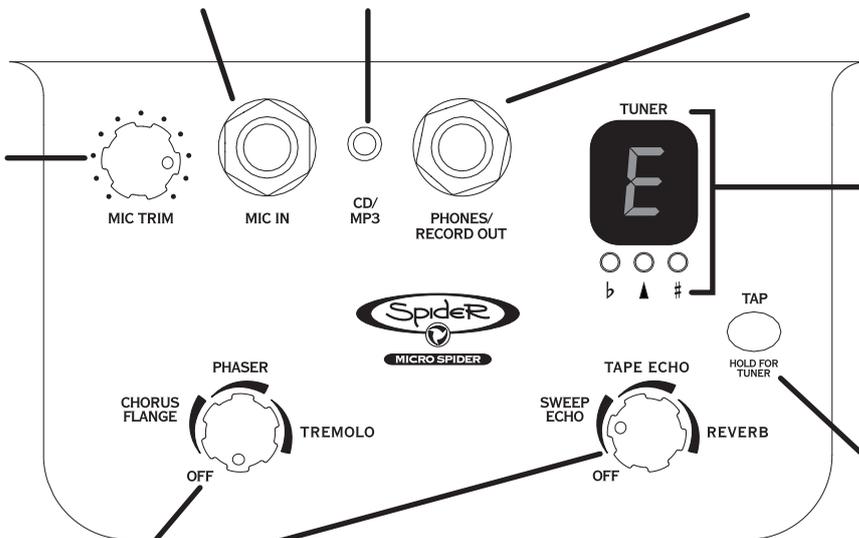
CDプレーヤー、MP3プレーヤーなどを接続し、好きな曲を聴きながら演奏します。

PHONES/RECORD OUT

ヘッドフォンを接続したり、POD品質のダイレクト出力端子として録音に使用したりします。(この端子に接続すると、スピーカーから音は出力されません。)

MIC TRIM

このノブでマイク音量を調整します。



TUNER

[TAP] ボタンを押したままにするとチューナー機能がオンになります。ディスプレイには弾いた音名が表示されます。3つのインジケータで、チューニングの高低を表示します。[TAP] ボタンをもう一度押すと、チューナーがオフになります。

TAP

テープエコー、またはスウィープエコーがオンになっているときに、このボタンを最低2回押すと、ディレイ・タイムが設定できます。リバーブがオンになるとインジケータは点灯し、エコーやリバーブがオフのときは消灯します。(「[TAP] ボタンの他の機能」もお読みください。)

スマートコントロールFX

この2つのノブを使ってギターサウンドに簡単にエフェクトをかけることができます。左のFXノブでコーラス/フランジ、フェイザー、トレモロから選択し、微妙な効果から極端な効果まで、エフェクトごとに程度を設定できます。右のノブでテープエコー、スウィープエコー、リバーブから選択し、低～高の範囲でミックス設定します。エコー系エフェクトを選択すると、[TAP] ボタンがディレイ・タイムに合わせて点滅します。ボタンをタップしてディレイ・タイムを変更できます。エフェクトは、ギター入力信号のみにかかり、マイクやCD/MP3の入力信号にはかかりません。

Welcome The Micro Spider...

このたびはMicro Spiderをお選びいただきましてありがとうございます。このアンプは過去40年にわたるギターアンプデザインの音の遺産を掘り出し、それを10年先という近未来にあってもマジックと呼ばれるようなデジタル信号処理に匹敵するレベルまで高め、場所を問わないポータブルな電池駆動のボディに詰め込んだものです。

5つのプログラマブルなチャンネルそれぞれに、ユニークなトーン設定をした各種アンプモデルが入っています。

CLEAN

トーンコントロールを調整すると端切れよく爽快なクリーントーン、暖かみのあるジャズトーン、分厚い超低域に、高音の張りのあるキラキラしたサウンドが合います。コーラスとディレイを多少加えれば、究極のクリーンサウンドに!

CRUNCH

ブレキシ炎上!このアンプモデルは'68 Marshall® Plexi 100 Watt をベースに、いくつかおまけをつけました。変圧を可能にするVariac と、入力回路の内部をジャンパーでつなぐ設定を再現し、入力端子から炎上するようなあの(エディー・ヴァン・ヘイレンが言うところの)「ブラウン・サウンド」が出ます。「おい、デーブ、やめろったら!」と叫ぶ声が聞こえてきそう!

METAL

Mesa Dual Rectifierをモデルに、このクラシックなサウンドを念入りに補強し、一定のモダンな風味が加わっています。このモンスターのようなサウンドは、タイトな超低域が巨大で

パワフル。しかもタイトでレスポンスも速い。タイトでパンチのあるハイゲインのメタルサウンドにうってつけです。

INSANE

このINSANE モデルでは、手の施しようのない破壊的サウンドとまではいなくても、入力ゲインの歪みをできるだけ上げました。どうしようもないディストーションに圧倒されながらも、音の輪郭と特徴はしっかり保持しています。その結果、他の小型アンプよりも超低域とキャビネット特性がはっきり得られます。[DRIVE] ノブを上げてパワーを見せつけてください。

ACOUSTIC

SpiderシリーズでこのアンプモデルがあるのはMicro Spiderだけ。アコギに最適です。[CRUNCH] ボタンと[METAL] ボタンを同時に押すと、このモデルにアクセスできます。

* 製品名はすべて該当所有者の商標であり、Line 6 との関わりはありません。製品名、説明内容、イメージは、本機のサウンドモデル開発中に研究対象となった製品を説明するためにのみ使用しています。MARSHALL® はMarshall Amplification PLC. の登録商標です。MESA/BOOGIE®、RECTIFIER®はMesa/Boogie, Limitedの登録商標です。

[TAP] ボタンのその他の機能

[TAP] ボタンは、エコーエフェクトのタイム設定だけでなく、ディストーション・ブースト、内蔵ノイズゲートにアクセスするときも使います。

ディストーション・ブースト

[TAP] ボタンを押したまま [DRIVE] ノブを12時の位置より右に回すと、[CLEAN] チャンネルのボタン・インジケータが点灯して、ディストーション・ブーストがオンになったことを表示します。ディストーション・ブーストにより、ディストーションペダルでディストーションを低く設定して出力を大きくしたときのような「音の濁り」が加わります。アンプモデル前のギター信号をブーストするので、アンプモデルに入る信号レベルが大きいほどディストーションのかかりも大きくなります。

ノイズゲート

[TAP] ボタンを押したままエコー／リバーブのスマートコントロールFXノブを12時の位置より右に回すと、内蔵ノイズゲートがオンになり、ヒス／ノイズをカットできます。このとき [INSANE] チャンネルのボタン・インジケータが点灯して、ゲートがオンになったことを表示します。

特殊な隠れ機能

アンプモデルを選択すると、トーン・コントロールとエフェクトがそのアンプモデルに合った内容に自動設定されます。このときエフェクトが自動設定されないようにするには、[INSANE] チャンネルのボタンを押したまま電源を入れます（ただしトーンコントロールの自動設定は解除できません）。次回電源を入れたとき、エフェクトの自動設定はオンになりません。

工場設定への初期化

プログラマブルなチャンネルを工場出荷時の状態にリセットするには、[CLEAN] チャンネルのボタンを押したまま電源をオンにします。

警告: 初期化によって、これまで作成したカスタムのサウンドがすべて消えます。消去してもいいかどうか、しっかり確認してから操作を進めてください。

設定記録メモ

Line 6のホームページ、www.line6.com から、ギターの名曲用のトーン設定をダウンロードできます。好みのサウンドに仕上がったら、選択したチャンネル、各種ノブの位置、タップ・テンポの設定を記録してください。

